

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	輪講		
英文授業科目名	Seminar		
開講年度	2008年度	開講年次	4年次
開講学期	通年	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	M全教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
学部1～3年生までの3年間に、知能機械工学科の学生として必要な総合文化科目、専門基礎科目、学科専門科目を履修し、基本的な知識を身につけた。輪講は、これらの科目の知識をベースに卒業研究に必要なさらに高度な専門的知識を学ぶことを目的とする。卒業研究に必要な専門分野の動向や情報などを関連する書籍や論文等を通じて理解して実力をつけることが目標である。

【前もって履修しておくべき科目】
各指導教員の指示による。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
各指導教員の指示による。

【教科書等】
各指導教員の指示による。

【授業内容とその進め方】
<p>(a)授業内容 各研究室の専門分野に関連する書籍や論文を使って、卒業研究に必要な基礎的な知識や最先端の研究動向を学ぶ。また、卒業研究の進捗を報告する研究室もある。</p> <p>(b)授業の進め方 研究室によって輪講の進め方は様々である。多くの研究室では、毎週の輪講において担当学生を決めて、指定された書籍の範囲や研究論文を発表する形式がとられている。</p> <p>(c)授業の時間外学習</p>

電気通信大学 平成20年度シラバス

輪講の当番となった学生は、事前に資料を作ったり、発表の準備などを行う。また、当番でない学生は、他の学生の発表・報告を輪講後によく復習しておくこと。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席回数、輪講での発表・報告の内容・態度、また他の学生への質問などを総合的に判断する。

【オフィスアワー：授業相談】

各指導教員による。

【学生へのメッセージ】

輪講は、卒業研究を行うために必要な基本的知識や最先端の知識を学ぶ場所です。しっかりと各専門分野の知識を身につけてください。

【その他】

なし